

OCHADAI GAZETTE

お茶の水女子大学学报 第256号 2018年4月4日

OCHADAI GAZETTE April, 2018



次の時代の担い手として

CONTENTS

TOPICS

学長からのメッセージ 1-2
新入生へのメッセージ

特色ある取り組み 3-4

附属学校園からのお知らせ 5-6

キャンパス点描 7

- ノルウェー王国ソールバルグ首相講演会を開催しました
- 国際シンポジウム「アジアにおける女性のリーダーシップ-国際・社会組織の経験から」"Women Taking the Lead: Women's International and Social Leadership in East and Southeast Asia"を開催しました

キャンパス点描 8

- お茶の水女子大学と在日フランス大使館がBGFパートナー奨学金共同給費プログラム協定を締結しました
- 湾岸生物教育研究センターが文部科学省「情報ひろばラウンジ」でイベント「館山の海を体験しよう!」を実施しました

メディア報道記録 9-10



お茶の水女子大学
Ochanomizu University

学長からのメッセージ

新入生へのメッセージ



新入生の皆さん、お茶の水女子大学へのご入学おめでとうございます。本学の教職員を代表して、皆さんのご入学を心から歓迎いたします。また、これまで皆さんの勉学と生活を支えて来られたご家族をはじめ、ご関係の方々にも、心からお慶び申し上げます。これからも引き続き、お嬢様たちの成長を温かくお見守り下さり、お励まし下さいますよう、お願い申し上げます。

お茶の水女子大学は1875年にわが国初の女性のための高等教育機関として設立され、それ以来140年余の女子教育の歴史の中で、世界に開かれた大学として新たな時代を切り拓いて来ました。本学の卒業生は、女性が海外に出ることすら困難だった

時代から世界に羽ばたき、研究者や教育者などとして活躍して来ました。本学のキャンパスも、日本各地はもとより、現在までに世界53カ国から毎年220名から260余名の留学生を迎えて、小さな国際社会として学びの場となっています。また、26カ国の73大学と学術交流協定を結び、様々な形で学生や研究者の交流を行っています。若い人たちが早い時期から多様な文化や考え方に触れ、互いに理解し合うことの重要性に鑑み、本学では、海外留学を奨励し、支援する多様な奨学金も準備しています。さらに現在、新たな国際交流施設を建設中です。皆さんには、是非、こうした本学の学修環境を活用して、国境を越えて活躍する人として成長して頂きたい



と思っています。

これから皆さんは、急速にボーダーレス化が進む社会の影響に曝されていくことでしょう。その中で私たちは、人類が直面する課題の解決を目指して、英知を結集していかなければなりません。皆さんには、これからの本学での学びを十二分に活かして、それぞれの知的能力と感性を磨いて頂きたいと思います。本学は3学部と1研究科で組織されていますが、皆さんが日常的に分野を超えたコミュニケーションを経験して、多様な学問に親しむことができる様に、互いを隔てる垣根は低く設定されています。

皆さんが将来どのような道に進むにせよ、高い専門性の修得と共に、領域横断的な視点と思考力を

身につけることは、とても重要です。皆さんが、こうした環境の中で、素晴らしい友人を得て、互いに切磋琢磨しながら、深い見識と未来へ向かう創造性を育て下さることを、そして、次の時代の担い手として、様々な課題にチャレンジする勇気を身につけて下さることを、心から期待しています。

お茶の水女子大学での学びを通して、皆さんに与えられた貴重なそして贅沢な時間を有効に活用して下さい。本学の教職員は、皆さんの学びを、全力を挙げて支援します。

2018年4月

国立大学法人お茶の水女子大学長 室伏 きみ子



学長からのメッセージ

特色ある取り組み

2017年度 お茶の水女子大学賞授与式



湯浅 年子氏



黒田 チカ氏



小泉 郁子氏



保井 コノ氏



辻村 みちよ氏

2018年3月6日(火)にお茶の水女子大学賞各賞(湯浅年子賞、黒田チカ賞、小泉郁子賞、保井コノ賞、辻村みちよ賞)の授与式を行いました。湯浅年子賞(以下湯浅賞)は、優れた原子核の実験的研究を行い国際的に活躍した女性自然科学者湯浅年子博士を称え、また黒田チカ賞(以下黒田賞)は天然色素の構造について長年にわたって優れた研究を行い女性化学者として活躍した黒田チカ博士を称えて自然科学関係の女性研究者に対する顕彰のために化学科の前田候子元教授からのご寄附を基に設立されたものです。今年度の湯浅賞には該当者がおりませんでしたが、第3回黒田賞は秋山央子氏(理化学研究所脳科学総合研究センター神経膜機能研究チーム研究員)の「新規糖化ステロールの発見と生理作用の解析に関する研究」及び内川瑛美子氏(テキサス大学サウスウェスタンメディカルセンターポストドクトラルフェロー)の「抗ウイルスパターン認識受容体LGP2とMDA5のdsRNA結合構造の解析に関する研究」に対してそれぞれ贈られました。

また昨年度より、本学卒業後アメリカに留学し『男女共学論』を著すなどの社会的活動を通じて女性の権利向

上を広く訴えるとともに日中教育文化交流に尽力し戦後は桜美林学園の創設発展に貢献した小泉郁子氏、日本の生物科学の黎明期から革新的な研究を展開するとともに本学及びその前身校において数多くの女子学生を育て日本初の女性理学博士となった保井コノ氏、本学卒業後数多くの女子学生を育て茶の成分について長年にわたって優れた研究を行い日本初の女性農学博士として活躍した辻村みちよ氏の功績を称えるため、それぞれ小泉郁子賞(以下小泉賞)、保井コノ賞(以下保井賞)、辻村みちよ賞(以下辻村賞)を創設し、この日に授与式を行いました。

第2回小泉賞は佐藤至子氏(日本大学文理学部教授)の「江戸末期の草双紙・合巻の校訂および研究」に対して、第2回保井賞は柳澤実穂氏(東京農工大学工学研究院先端物理工学部門特任准教授)の「バイオミメティックセルに関する生物物理学的研究」に対して、第2回辻村賞は光畑由佳氏(有限会社モーハウス代表取締役)の「産後の新しいライフスタイルの提案のための授乳服の開発」に対し、それぞれ贈られました。

授与式では各賞のゆかりの方々列席のもと室伏学長

から賞状と副賞の盾が授与され、お祝いの言葉がかけられました。本学は今後もこれまでに築かれた歴史と伝統を基盤として、広い視野と豊かな感性をもって未来を担う女性たちの育成に取り組んで参ります。



第3回 黒田チカ賞

秋山 央子氏

(理化学研究所脳科学総合研究センター神経膜機能研究チーム研究員)

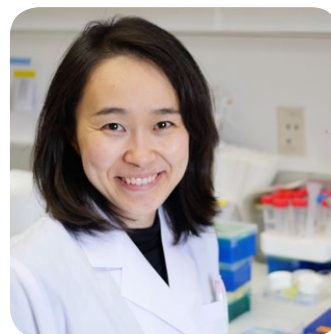
私は現在、パーキンソン病などの脳疾患の治療を目指して脂質代謝に着目した研究を行っています。この研究は、お茶の水女子大学大学院在籍時の思いがけない発見がきっかけとなってスタートしました。根気よく指導してくださった先生方や共同研究者の方々、共に励まし合った仲間のお陰でこれまで研究を続けてこられたことに感謝しています。今回いただいた賞を励みに、多くの人の助けとなる研究を発信できるように精進していきたいと思います。



内川 瑛美子氏

(テキサス大学サウスウェスタンメディカルセンターポストドクトラルフェロー)

このたび黒田賞を頂き大変嬉しく思っております。博士後期課程在学中にフランスに渡り、現在はアメリカで電子顕微鏡を用いたタンパク質の構造解析の研究を行っています。最先端の研究に携わり続けるのは挑戦の日々ですが、多くの人との出会い、サポートによってこれまでわくわくするような研究を続けることができています。この賞を励みに日々の研究に邁進し、研究成果を通して社会に貢献できればと思っています。



第2回 小泉郁子賞

佐藤 至子氏

(日本大学文理学部教授)

このたびは小泉郁子賞を頂戴し、大変光栄に存じます。選考にあたってくださいました先生がたに心より御礼を申し上げます。文教育学部在学中に堤精二先生・市古夏生先生にお導きいただき、江戸時代の文学を研究する道に進むことができました。以来、合巻と呼ばれる絵入り小説を中心に、出版や芸能などにも視野を広げつつ研究を続けています。このたびの受賞を励みに、今後も初心を忘れず、研究と教育に力を尽くしたいと思います。



第2回 保井コノ賞

柳澤 実穂氏

(東京農工大学工学研究院先端理工学部門特任准教授)

このたび保井コノ先生の名前を冠した賞を頂き、大変光栄に思います。私は2009年3月にお茶の水女子大学で博士(理学)を取得してから、生物細胞の構成性成分である膜や液体・固体(ゲル)を単純化したモデルの物理的な解析を通し、生物細胞で現れる特異的な物理現象を解明する研究をして参りました。今後はこうした研究に加え、上記の細胞模倣系を食品や医療へ応用することで社会へ貢献すると共に、将来の女性研究者の育成にも寄与したいと考えています。



第2回 辻村みちよ賞

光畑 由佳氏

(有限会社モーハウス代表取締役 茨城大学社会連携センター特命教授)

このたびは研究者でもない私のような立場の者に素晴らしい賞を授けていただけることに恐縮しております。出産をきっかけに、大学での学びをベースに服を作りはじめ、この服によって女性の活躍の場を広げたいと活動してきました。学問がどれだけ身になっているかは心許ありませんが、大学で学んだ精神は私の根幹になっていると思います。改めて、いつも支え応援して下さいました同窓の方々と、大学に感謝いたします。今後も、大学で学んだ経験を礎に、女性の活躍の一助になる活動を続けていきたいと思っています。



特色ある取り組み

附属学校園からのお知らせ

附属いずみナーサリー便り



お茶の水女子大学附属いずみナーサリー（以下ナーサリー）は、主に0歳児から2歳児（当月で6ヶ月になる0歳児から年度内に3歳になる幼児）までの乳幼児のための学内保育施設です。

子どもたちは一人ひとり、仲間との生活の中で自分らしく育ち、その育ちを通して保護者も保育者も育ちあいます。キャンパスの片隅の、小さなおうちのようなナーサリーで過ごす小さな子どもたちの一年をご紹介します。



春



はる

子どもたちには、春が似合います。キャンパス内へのお散歩では、たくさんのいのちたちの息吹を感じます。草も木も花も、「オチャネコ」やカメたちも、「ようこそ。よく来たね。」「大丈夫、大丈夫!」「これからよろしく!」と、春の始まりの時の子どもたちを、見守り、励ましてくれます。同じくキャンパス内にあるこども園の子どもたちとも出会えます。「今日は泣かずにいい顔してるね」等と日々の小さな変化に気づいてくれる守衛さんも、心強い味方です。

夏



なつ

子どもたちには、夏が似合います。ナーサリーに隣接する附属幼稚園の園庭の、「おやま」と称される小高いところの広がり、ナーサリーの子どもたちにとっても格好の外遊び空間です。木の杭と特大シートを使ったお手製の「森のプール」もお目見えします。テラスに出したプールやたらいもとっても楽しいけれど、木立に水を跳ね散らかし腹這ったり仰向けになったりして水や風と一体化できる森のプールの魅力もまた格別です。また、プランターで育てた野菜の収穫や、とうもろこしの皮むき、「おやま」でのすいかわりをするのも夏ならではの。



秋



あき

子どもたちには、秋が似合います。「ただいま〜!」お散歩から戻ると子どもたちはお腹ぺこぺこ。昆布とかつお節で丁寧にダシをとったお味噌汁のにおいとお飯の炊けるにおいとが、たっぷり遊んで満たされた思いで帰ってきた子どもたちの身体に染み渡ります。赤や黄色の葉っぱやどんぐりを拾い、手や服が葡萄色に染まるヨウシュヤマゴボウの実を摘み、それらを使って思い思いに「わたしだけの」壁飾りや何やらを作るのも楽しい時間です。室内でも、秋には秋の、他の季節には他の季節の、また一年を通しての様々な遊びが繰り広げられます。



附属学校園での出来事 (2018年1月～3月)

【いずみナーサリー】

1月

- 風揚げ
- 避難訓練 (地震・火災、屋外避難、主任不在想定)

2月

- 避難訓練 (抜き打ち、大地震、屋外避難、主任不在想定)
- 保護者会

【附属幼稚園】

1月

- 始業式
- 春を祝う会
- クラス懇談会
- お汁粉会
- 避難訓練
- 親子体操の会
- 教育実習事前実習 (3年生)
- 大根掘り (5歳) → 雪のため取りやめ
- 親子で遊ぶ日 (3歳)
- 文京区アウトリーチワークショップ (5歳児親子対象)

2月

- 豆まき
- 公開保育研究会 (第2回)
- 遠足 上野動物園 (5歳)
- 誕生会

3月

- ひなまつりの集い
- お楽しみ会 (5歳)
- PTA総会・全体保護者会
- 卒業式

【附属小学校】

1月

- 始業式
- 成人のつどい
- 留学生との交流会 (5年)

2月

- 委員会 (4年生見学)
- 公開研究会

3月

- ジャガイモ植え (5年)
- 雪の学校 (6年)
- 授業参観・保護者会総会・かがみ会総会
- 茗鏡会スプリングコンサート
- 卒業おめでとうの会
- 保護者会 (各学年)
- 校外学習 (1年～5年)
- できたて給食を食べる会 (6年)

3月

- 親子であそぼう会
- 避難訓練 (抜き打ち、大地震、室内待機)
- 保育参観

【附属中学校】

1月

- 授業開始
- 特別時間割週間 (1・2年)

2月

- 自主研究発表会 (2年)
- 期末テスト (全学年)
- 期末テスト (1・2年)
- 避難訓練 (1・2年)

3月

- 保護者会 (3年)
- 郊外園 (ジャガイモ植え付け: 2年)
- 音楽行事・歓送会
- 卒業式
- 終業式、離任式
- 保護者会 (1・2年)

【附属高校】

1月

- 始業式
- 大学入試センター試験 (3年)
- 3年生2者面談
- 学力テスト (1・2年)
- 保護者会 (1・2年)

2月

- 入学検定・合格発表
- 筑波大附属との合同キャリアカフェ

3月

- 新入生説明会
- 期末考査
- 農場実習 (ジャガイモの植付け: 1年)
- 答案返却・もちつき
- 特別講義「図書館を活用した探究の方法」 (1年)
- S G H成果発表会 (兼公開教育研究会)
- 卒業式予行・歓送会
- グローバル地理特別授業「社会調査法」
- 卒業式
- 終業式



ふ ゆ

子どもたちには、冬が似合います。雪の多かった昨シーズンは、積もった雪、いつまでも溶けずに残った雪を、心ゆくまで楽しみました。そして、外で遊んだ後の「足湯」も、寒い日々の日課になりました。

たっぷり遊び、しっかり食べて心地よく眠ることで、気力体力を満たしながら、仲間と共に笑い合い、時にぶつかったり泣いたり立ち止まったりしながらの子どもたちの生活が、子どもたち自身によって、四季を通じてこうして日々織りなされ積み重ねられていきます。

「いずみ」の名は、すべてのいのちの源であるとして、元学長の本田和子先生 (児童学) によって与えられました。規模も子どもたちも小さなナーサリーですが、入所条件を満たす希望者の全員受け入れを守りつつ、保護者や子どもたちだけでなく、つながってくださる多くの方たちや、ふれあうすべての人たちに、とても、風通しのよい、陽の差し込む「いずみ」のような存在であれたらと思っています。



附属学校園からのお知らせ

キャンパス点描

ノルウェー王国ソールバルグ首相講演会を開催しました

2018年2月14日(水)、ノルウェー王国のアーナ・ソールバルグ首相を招いて特別講演会を開催しました。この講演会は昨年の4月に本学のジェンダー研究所がノルウェー科学技術大学(NTNU)教員を招き国際シンポジウム「最も幸せな国のジェンダー平等」を開催したことをきっかけに、本学とNTNUが2017年9月に大学間交流協定を締結、更に両大学のジェンダー研究所の共同研究交流が進んだことがノルウェー王国大使館に評価され、実現したものです。

講演では首相ご本人の経験を交えて、ノルウェーにおける女性



の政治参画と就労などの現状や取組がわかりやすく語られました。その後、87名の本学学部生、大学院生、留学生、研究生、ポスドク、附属高校生との質疑応答に移り、日本女性の政治参画を増やすことや男性の活発な育児参加を促すのに必要なことは何か、どのようにすれば女子大生の政治学への関心が深まるのかなど、女性リーダー育成をミッションとする本学の学生・生徒ならではの多くの質問が出され、ソールバルグ首相はそのひとつひとつに丁寧かつユーモアを含んで回答してくださいました。フロアからは絶えることがないほど多くの質問があり、盛会のうちに首相講演及び質疑応答が終了しました。



国際シンポジウム

「アジアにおける女性のリーダーシップ—国際・社会組織の経験から」

"Women Taking the Lead: Women's International and Social Leadership in East and Southeast Asia" を開催しました

2017年12月5日(火)に、グローバルリーダーシップ研究所(IGL)カレン・シャイア海外特別招聘教授、大木直子特任講師が企画する国際シンポジウム "Women Taking the Lead: Women's International and Social Leadership in East and Southeast Asia" (アジアにおける女性のリーダーシップ—国際・社会組織の経験から)が開催され、約140名が参加しました。

第1部は、本学の広瀬晴子理事による基調講演、そして第2部では、国内外のパネリスト4名(アニス・ヒダヤ氏(インドネシア Migrant CARE 移民研究センター長)、馮媛(フウ・エン)氏(中国 為平(EQUALITY)共同発起人)、池田恵子氏(静岡大学教育学部教授)、崔貞植(チェ・ジョンシク)氏(UNIアジア太平洋地域韓国協議会事務総長)、及びディスカッサント(趙成南(チョ・ソンナム)氏(梨花女子大学校社会学教授))によるパネル

ディスカッションが行われました。モデレーターはカレン・シャイアIGL海外特別招聘教授が務めました。広瀬理事は「私の歩んできた道」と題して、どのようにして省庁や国連



パネルディスカッションの様子

機関、大使館などでキャリアを築き、リーダーとしての職務を果たしてきたのか、リーダーシップを発揮するにはどのようなスキルや知識が必要か、など詳しくお話してくださいました。

第2部では、それぞれのパネリストに、国内または国際的に展開する社会運動において、具体的にどのような活動をしてきたのか、についてご紹介いただいた後、各活動における共通点、相違点は何か、どのような手法で運動の目標(例えば、新たな政策の立案など)を達成したか、その際に、どのようにリーダーシップを発揮してきたか、どのようにネットワークを構築・拡大していったのか、などについて活発な議論を展開していただきました。また、ディスカッサントの趙氏には、パネルディスカッションの総括と今後の課題についてお話をいただきました。質疑応答では、多くの参加者から質問が寄せられ、さらに議論を掘り下げることができ、大変充実したシンポジウムとなりました。



基調講演の様子

お茶の水女子大学と在日フランス大使館がBGFパートナー奨学金 共同給費プログラム協定を締結しました

2018年3月1日(木)、お茶の水女子大学(室伏きみ子学長)と在日フランス大使館(ピエール・コリオ文化参事官)は、BGFパートナー奨学金共同給費プログラム協定締結のため調印式を行いました。

BGF(Bourses du Gouvernement Français フランス政府奨学金の頭文字)は、フランス政府が負担する外国人留学生向けの奨学金で、2017年度には、より多くの優秀な学生に政府給費留学生となる機会を提供するため、フランス大使館と日本の大学が提携した新しいフランス政府給費「BGFパートナー」が創設されました。

2017年10月にフランス大使館で開

催された「高等教育・研究・イノベーション大臣来日記念懇談会」に室伏学長が出席されたことを発端に両機関において協議・準備を重ね、今回の調印式を執り行うこととなりました。

室伏学長からは、本学とフランスの大学との長期間に渡る交流の紹介や、本学学生にとってフランスは魅力的な留学先であり、本協定によりフランスへの留学が促進されることへの期待が述べられました。

この協定を契機に両機関の連携が促進され、フランスとの交流が益々活発に行われることが期待されます。なお室伏学長は、2013年にフランス共和国から教育功労勲章を受章しています。



(フランス大使館) コリオ文化参事官と室伏学長

湾岸生物教育研究センターが文部科学省「情報ひろばラウンジ」で イベント「館山の海を体験しよう!」を実施しました

2018年2月21日(水)、文部科学省「情報ひろばラウンジ」(旧文部省庁舎1階)において、湾岸生物教育研究センター(清本正人センター長、大類穂子特任講師、吉田隆太特任助教)によるイベント「館山の海を体験しよう!」を実施しました。

このイベントは文部科学省情報ひろば「企画展示室」にて、湾岸生物教育研究センターの企画展示(展示期間: 2018年1月~4月)の実施をきっかけとして開催されたものです。

房総半島南端の館山の海にいろいろな生き物に触れることができるこの体験は、生物の体のつくりや仕組み、分類や進化を学ぶ上で重要であり、温暖化など現在進行している環境問題を具



体的に考える手がかりも与えてくれます。

会場では3つのテーマ「館山湾の生物」、「プランクトンの世界」、「ウニの誕生」に分けて館山の生物が紹介され、来場者は教員の説明を興味津々に聞いていました。

また、小型水槽の生きた生物に触れたり、ウミホタルが光る瞬間を観察できたりなど、都内とは思えないスケールの観察をすることができました。



キャンパス点描

メディア報道記録

メディア報道記録 2017年度(抜粋)

※所属、職名は掲載当時のものです。

TV

●2017年4月7日 フジテレビ
「コアタイム」(トランスジェンダーの学生受け入れについてのアンケート結果)
お茶の水女子大学

●2017年5月15日 NHK総合
おはよう日本 まちかど情報室(地蔵を笑しもう)
木村 翠さん、寺垣 沙織さん
(文教育学部人文科学科地理学コース4年)

●2017年8月4日 テレビ朝日
「羽鳥慎一モーニングショー」
ショーアップ(コーナー) 地理グッスの特集
文教育学部人文科学科地理学コース

●2017年8月19日 NHK Eテレ
第30回全日本高校・大学ダンスフェスティバル神戸
文教育学部芸術・表現行動科学舞踊教育学コース

●2017年8月30日 NHK 総合
ごごナマ知った!らいい
須藤 紀子准教授

●2018年2月5日 NHK 総合
首都圏ネットワーク「オリンピック」実現への道 性別の固定概念 解き放つには
附属中学校

新聞

●2016年4月3日 毎日新聞
「健康長寿」研究へ新組織 お茶の水女子大
多分野の専門家参加「ニューマライフイノベーション」開発研究機構
室伏 きみ子学長

●2017年4月4日 朝日新聞
二階堂トクコ、業績伝えたい
大崎で生誕「女子体育の母」/宮城県
二階堂 トクコさん
(東京女子高等師範学校卒業生)

●2017年4月5日 日本経済新聞
キャンパス発の一品
地図あしらった文房具 お茶の水女子大
現在と過去 見どころ厳選
長谷川 直子准教授

●2017年4月5日 日本経済新聞
大学の寄付集め「稼ぐ」知識欲
●2017年4月6日 毎日新聞
産学連携講座を展開
お茶の水女子大 産総研と人材育成
●2017年4月7日 読売新聞
【学・育】英紙の日本版大学ランキング
東大「国際性」54位 総合では国立が優位

●2017年4月8日 毎日新聞
4月10日は女性の日 個性を磨いて自立した女性を育成「女子大学」特集
お茶大女性ビジネスリーダー育成塾:微音塾
●2017年4月17日 日本経済新聞
次期指導要領 私の見方 多様な現場どう支援
耳塚 寛明教授

●2017年4月24日 毎日新聞
私たちの最期は
第9部 解読する政官学/1 脚本家、月刊誌
で「石」 「安楽死」意外な反応 /徳島
袖井 孝子名誉教授

●2017年4月26日 朝日新聞
【あとき・それから】1927年 血液型性格診断の登場「そうかも」根拠ないけど
浸透
古川 竹二教授

●2017年4月29日 朝日新聞
春の叙叙、都内402人 /東京都
秋山 弘さん

●2017年5月4日 読売新聞
【学・育】「教育ルネサンス」
模索する幼児教育「1折ひょう」遊びで培う
附属幼稚園 伊集院 理子元副園長
(十文字学園女子大学教授)

●2017年5月6日 日本経済新聞
疎開児童の絵日記 世界へ
東京女子高等師範学校附属国民学校

●2017年5月10日 朝日新聞
幼児番組、変わる魅力 Eテレ、丁寧な制作
時代に合わせたセマワ運動も
坂元 肇教授

●2017年5月10日 朝日新聞
磨き続ける、ことばの力 知的な快感、新聞
は最適な素材 外山滋比古さんへ
外山 滋比古名誉教授

●2017年5月10日 朝日新聞
「アバナーン奨学基金」導入
理工系分野の学生を支援
お茶の水女子大学

●2017年5月11日 毎日新聞
600校の生き残り戦略 私大トップに聞く
山本 佳世子さん
(卒業生 学長特命補佐・日刊工業新聞編集委員)

●2017年5月14日 毎日新聞
日本初の女性医師を生産させた病とは
萩野 吟子さん
(東京女子師範学校卒業生・日本史上初の
医師免許を取得した女性医師)

●2017年5月15日 日経産業新聞
注目の大学入 社会人女性にリーダー教育
塚田 和美教授

●2017年5月20日 日本経済新聞
東方アジアの人類学解明進む
松浦 秀治名誉教授

●2017年5月23日 日刊工業新聞
国立大新学長に聞く(1)
山本 佳世子さん
(卒業生 学長特命補佐・日刊工業新聞編集委員)

●2017年5月28日 岐阜新聞
第68回岐阜大学創立記念日 第49回岐阜
大学フォーラム「トランスボーダー社会に
おける女子教育～世界で輝く女性の力～」
室伏 きみ子学長

●2017年5月29日 日本経済新聞
第5回星新一賞(協力)
●2017年5月30日 毎日新聞
【中核】の目 データが語る1
女性教員比率1位 お茶の水女子大

●2017年6月5日 産経新聞
地方の学生、進学しやすく
「予約奨学金」広がる
●2017年6月5日 日刊工業新聞
ジェンダーサミット日本で初開催
研究者の男女差注目 17年版科学技術白書
オープンイノベーション推進

●2017年6月5日 毎日新聞
「心は女性」受け入れ検討の理由
「心は男性」への配慮も課題
お茶の水女子大学

●2017年6月15日 日刊工業新聞
600校の生き残り戦略 私大トップに聞く
山本 佳世子さん
(卒業生 学長特命補佐・日刊工業新聞編集委員)

●2017年6月19日 朝日新聞
「心は女性」受け入れ検討の理由
「心は男性」への配慮も課題
お茶の水女子大学

●2017年6月19日 朝日新聞
「多様な女子」支援課題
授業やスポーツ、環境整備検討
●2017年6月20日 日刊工業新聞
くさなび創業者寄付
お茶の水大に国際交流拠点

●2017年6月22日 朝日新聞
「さいたま風土記」産業遺産編:12
日本の公園の父 久喜市/埼玉県
遠山 益名誉教授

●2017年6月23日 日本経済新聞
小中学生も「てつがく」対話で考える力養う
附属小学校 片山 守道教諭

●2017年6月24日 読売新聞
夫の家事力高めよう 食器洗いや裁縫の講座
石井 クツツ 昌子教授

●2017年6月25日 朝日新聞
【教育】女子大に聞く
「心は女性」受け入れ検討の理由
「心は男性」への配慮も課題
お茶の水女子大学

●2017年6月25日 朝日新聞
躍進する女子大学 より質の高い学びへ
(お茶の水女子大学、奈良女子大学、金城
学院大学、桐山学園大学 共同広告)

●2017年6月25日 読売新聞
【問う 17都議選】私立高授業料
無償化 各党アピール

●2017年6月26日 毎日新聞
女性議員増えぬ九州
「女にこそでしやばらだ」3歩下がって
つてこい! 昔ながらの意識強固

●2017年6月26日 日本経済新聞
リケジョ育成へ大学進出中
中高生と親にPR、女子大が共同授業
生活工学共同専攻 近藤理子さん
(大学院人間文化創成科学研究科博士前期
課程 生活工学共同専攻2年)

●2017年6月30日 読売新聞
シンポジウム「新しい家族のかたち」
石井 クツツ 昌子教授

●2017年7月1日 朝日新聞
【教育】女子大に聞く
「多様な女子」受け入れ課題は
室伏 きみ子学長

●2017年7月3日 岩手日報
リケジョの現状理解 盛岡でシンポジウム
採択も議論
(リケジョ未来シンポジウム@lwate)
理系女性教育開発共同機構
加藤美砂子副学長 山本 佳世子さん
(卒業生 岩手医大医学部助教)

●2017年7月5日 水曜日 日本経済新聞
発見・交流 図書館で変わる役割学生も一役
安成 英樹教授

●2017年7月5日 読売新聞
「将来の子」遺伝病検査 親の病気も判明恐れ
医学会指針逸脱か
三宅 秀彦教授

●2017年7月10日 朝日新聞
憲法って何? 上野会900回
「不思議な憲法の憲法」、若者・政治家…
30人登場
中 渠準備教授

●2017年7月10日 産経新聞
大企業と結び新事業を後押し
横田 響子さん(卒業生 コラボラボ社長)

●2017年7月14日 読売新聞
大学の實力2017
●2017年7月19日 朝日新聞
遠いあの日に思ひはせて
外山滋比古さん「山寺清樹」追憶を追憶
子供時代つづる

●2017年7月25日 産経新聞
お茶の水女子大学学生 裾野市で地理学調査
長谷川 直子准教授
文教育学部人文科学科 地理学コース

●2017年7月26日 日刊静岡
学生が裾野で地域調査 25日には高村市長を表彰
お茶の水女子大 長谷川 直子准教授
文教育学部人文科学科 地理学コース

●2017年7月28日 毎日新聞
「自分は正義」に疑問符を
松原 洋子さん
(卒業生 立命館大学大学院教授)

●2017年7月28日 毎日新聞
【金言】お茶大の母子支援
室伏 きみ子学長 いずみナースリー

●2017年7月30日 毎日新聞
【くるとつ首都圏 旅するみつづる】
見慣れた浅草が一変 マップに名所や路地
裏の今と昔 お茶の水女子大学「地理女子」
長谷川 直子准教授

●2017年8月3日 朝日新聞
コースの特色など、川口市立高説明会
あす、各校・制服も紹介 /埼玉県
●2017年8月4日 朝日新聞
都吹奏楽コンクール部門別大会(3日)
/東京都
附属中学校

●2017年8月5日 読売新聞
川口市立高 説明会でPR 来年開校一埼玉
●2017年8月8日 朝日新聞
(近畿風聞)企業の採用 博士人材、
「使えない」は本音か

●2017年8月13日 中日新聞
大学入試改革多様な試み
能力、意欲、適正を見極め
●2017年8月14日 読売新聞
【語り継ぐ 受け継ぐ】(7)
鴻州脱出 母の闘い 藤原 正彦さん(連載)
藤原 正彦名誉教授

●2017年8月16日 日刊工業新聞
「速度ジャンプ」解明
ゴム素材長寿命化に活用 お茶の水女子大
作道 幸平特任助教、奥村 剛教授

●2017年8月16日 朝日新聞
第12回第2次閣内閣
関根 慶子名誉教授

●2017年8月22日 読売新聞
欧州の米製おもちゃ紹介
600点、東京・日暮区美術館で展覧会
●2017年8月27日 読売新聞
(大阪朝刊)【被災】多様化するレトルト
食・缶詰 おいしさで癒やして

●2017年8月28日 日経産業新聞
職員の能力 交流で底上げ 首都圏5国立
大、連携密に
●2017年8月29日 朝日新聞
(社説)全国学力調査 格差を克服する系に
2017年8月29日 日本経済新聞
学力調査 独自テスト拡大 関西や中国、科
目・学年幅広く、学て併用 細かく把握
耳塚 寛明教授

●2017年8月30日 日本経済新聞
文部科学省(人事)
文部科学省(9月2日)文化審議会委員
古瀬 奈津子教授

●2017年8月31日 日本経済新聞
大学内保育所、地域にも開放
東工大など、全国で相次ぐ、利用者増やし
運営安定
文京区立お茶の水女子大学子ども園

●2017年9月3日 朝日新聞
軍事的研究 似わ大学 防衛省備付の助成
116大学調査「学問めがめる」26校認めず
●2017年9月3日 朝日新聞
軍事的研究に指針、3割 大学、進めぬ審査
整備 朝日新聞調査

●2017年9月3日 朝日新聞
【くるとつ首都圏 母校をたずねる】
個性豊かな友人得た
お茶の水女子大学名誉教授今野美智子さん
今野 美智子名誉教授

●2017年9月9日 読売新聞
叙位叙勲
立花俊一名誉教授
●2017年9月10日 読売新聞
アマモ再生へ 1500粒種子選別
清津生生物教育研究センター

●2017年9月10日 読売新聞
【先生1冊】「遙かなるクンブリッジ」数
学者のイギリス 藤原正彦著 新潮社
東口 武史教授、藤原 正彦名誉教授

●2017年9月12日 日本経済新聞
制服私たちが決める 生徒がデザイン
受験生も参加 統一感一掃一掃たい服
難波 知子准教授

●2017年9月13日 日本経済新聞
分野で地域で連携活況
●2017年9月14日 読売新聞
対応打ち切り後 事件に発展も D.V被害
戒厳 民江名誉教授

●2017年9月15日 東京新聞
高校生が作った「お茶高のお茶」
附属高等学校
●2017年9月18日 朝日新聞
女子大の教育力
～女性の潜在能力の開会へ向け～
●2017年9月20日 The Japan Times
Women's universities grapple with
transgender factor
室伏 きみ子学長、三浦 徹理事・副学長

●2017年9月26日 日本経済新聞
大学内に子育ての場、福岡学園など保育
所設置、地域に開放、運営安定
●2017年9月30日 朝日新聞
【Dear Girls】科学立国、女子中高生に照
準 模型ロケット、試作30機
加藤 美砂子副学長

●2017年10月1日 読売新聞
【ニュースアップデート】学力テスト 大阪市低迷
耳塚 寛明教授

●2017年10月9日 日刊工業新聞
卓見異見 サイエンスカフェへのお誘い
語らひ、科学への依頼再び
室伏 きみ子学長

●2017年10月11日 毎日新聞
水説「女の子だから」と……
附属高等学校
●2017年10月20日 毎日新聞
元祖「男女共同参画」に帯「文科省名称消える」
室伏 きみ子学長

●2017年10月31日 朝日新聞
道長1千年で講演会 親身会も予定
古瀬 奈津子教授

●2017年11月3日 科学新聞
室伏きみ子学長インタビュー
室伏 きみ子学長

●2017年11月6日 日刊工業新聞
卓見異見 リケジョを増やそう
室伏 きみ子学長

●2017年11月7日 日刊工業新聞
18年産工目指すお茶の水女子大学 国際
交流留学生プラザ
●2017年11月12日 東京新聞
土屋賢二君「年とはとるな」
土屋 賢二名誉教授

●2017年11月14日 日本経済新聞
住まいが変わる家族と関わり(中)多様な
家族をつなぐキッズ、対面型型増える、夫
や子供と調理(暮らし)
石井 クツツ 昌子教授

●2017年11月17日 東京新聞
堤 精二氏死去
堤 精二名誉教授

●2017年11月22日 朝日新聞
【協力し問題解決】日本2位
OECD調査、5.2カ国・地域の15歳対象
耳塚 寛明教授

●2017年11月22日 日本経済新聞
【協力し問題解決する能力】
日本の15歳 世界2位
浜野 隆教授

●2017年11月25日 朝日新聞
サザエさんをさがして
校章や服装 時とともに変化
難波 知子准教授

●2017年11月29日 日本経済新聞
2017.11.29日本経済新聞「いま旬」首位
はCU 大学ブランド・イメージ調査
お茶の水女子大学

●2017年11月29日 朝日新聞
ポータルレーサー リケジョが中核
中村 かえさん
(大学院人間文化創成科学研究科博士前期
課程理学専攻化学・生物化学コース2年・
ポータルレーサー)

●2017年9月3日 朝日新聞
軍事的研究 学内指針3割
国立・私立116大学本調査
●2017年9月5日 読売新聞
【生活調べ】DV・ストーカー被害者支援
に地域差
戒厳 民江名誉教授

●2017年9月5日 毎日新聞
【くるとつ首都圏 母校をたずねる】
個性豊かな友人得た
お茶の水女子大学名誉教授今野美智子さん
今野 美智子名誉教授

●2017年9月9日 読売新聞
叙位叙勲
立花俊一名誉教授

●2017年9月10日 読売新聞
アマモ再生へ 1500粒種子選別
清津生生物教育研究センター

●2017年9月10日 読売新聞
【先生1冊】「遙かなるクンブリッジ」数
学者のイギリス 藤原正彦著 新潮社
東口 武史教授、藤原 正彦名誉教授

●2017年9月12日 日本経済新聞
制服私たちが決める 生徒がデザイン
受験生も参加 統一感一掃一掃たい服
難波 知子准教授

●2017年9月13日 日本経済新聞
分野で地域で連携活況
●2017年9月14日 読売新聞
対応打ち切り後 事件に発展も D.V被害
戒厳 民江名誉教授

●2017年9月15日 東京新聞
高校生が作った「お茶高のお茶」
附属高等学校
●2017年9月18日 朝日新聞
女子大の教育力
～女性の潜在能力の開会へ向け～
●2017年9月20日 The Japan Times
Women's universities grapple with
transgender factor
室伏 きみ子学長、三浦 徹理事・副学長

●2017年9月26日 日本経済新聞
大学内に子育ての場、福岡学園など保育
所設置、地域に開放、運営安定
●2017年9月30日 朝日新聞
【Dear Girls】科学立国、女子中高生に照
準 模型ロケット、試作30機
加藤 美砂子副学長

●2017年10月1日 読売新聞
【ニュースアップデート】学力テスト 大阪市低迷
耳塚 寛明教授

●2017年10月9日 日刊工業新聞
卓見異見 サイエンスカフェへのお誘い
語らひ、科学への依頼再び
室伏 きみ子学長

●2017年10月11日 毎日新聞
水説「女の子だから」と……
附属高等学校
●2017年10月20日 毎日新聞
元祖「男女共同参画」に帯「文科省名称消える」
室伏 きみ子学長

●2017年10月31日 朝日新聞
道長1千年で講演会 親身会も予定
古瀬 奈津子教授

●2017年11月3日 科学新聞
室伏きみ子学長インタビュー
室伏 きみ子学長

●2017年11月6日 日刊工業新聞
卓見異見 リケジョを増やそう
室伏 きみ子学長

●2017年11月7日 日刊工業新聞
18年産工目指すお茶の水女子大学 国際
交流留学生プラザ
●2017年11月12日 東京新聞
土屋賢二君「年とはとるな」
土屋 賢二名誉教授

●2017年11月14日 日本経済新聞
住まいが変わる家族と関わり(中)多様な
家族をつなぐキッズ、対面型型増える、夫
や子供と調理(暮らし)
石井 クツツ 昌子教授

●2017年11月17日 東京新聞
堤 精二氏死去
堤 精二名誉教授

●2017年11月22日 朝日新聞
【協力し問題解決】日本2位
OECD調査、5.2カ国・地域の15歳対象
耳塚 寛明教授

●2017年11月22日 日本経済新聞
【協力し問題解決する能力】
日本の15歳 世界2位
浜野 隆教授

●2017年11月25日 朝日新聞
サザエさんをさがして
校章や服装 時とともに変化
難波 知子准教授

●2017年11月29日 日本経済新聞
2017.11.29日本経済新聞「いま旬」首位
はCU 大学ブランド・イメージ調査
お茶の水女子大学

●2017年11月29日 朝日新聞
ポータルレーサー リケジョが中核
中村 かえさん
(大学院人間文化創成科学研究科博士前期
課程理学専攻化学・生物化学コース2年・
ポータルレーサー)

●2017年12月1日 科学新聞
2016年ノーベル化学賞受賞
ソフジャー名誉教授がお茶大で特別講義
室伏きみ子学長

●2017年12月2日 産経新聞
ポスト2020 日本の未来を創る大学の挑戦
室伏 きみ子学長

●2017年12月4日 朝日新聞
外国人留学生、雇いたい・働きたい
観光業・海外拠点に「即戦力」を
渡辺 紀子講師

●2017年12月4日 日本農業新聞
食品原料で新制度 施行3ヶ月
原産国表示 対応鈍く
森光 康次郎教授

●2017年12月8日 科学新聞
お茶大 アフガニスタン女子教育支援15
周年記念シンポジウム開催

●2017年12月13日 日本経済新聞
学長アンケート(下) 大学新テスト
7割が評価 カホの選抜肢広がる
室伏 きみ子学長

●2017年12月13日 朝日新聞
(2030 SDGで変える)17目標達成、みんな
当事者
朝日SDGsフォーラム 上河内萌さん
(附属高等学校2年)

●2017年12月16日 日本経済新聞
奈良女子大 着るセンサー 体調探る
(キャンパス新報)
大学院人間文化創成科学研究科博士前期
課程・後期課程生活工学共同専攻

●2017年12月18日 朝日新聞
鈴江家、藩内興行仕切る窓口
淡路人形の講演会 専門家が古文書分析
神田 由梨教授

●2017年12月18日 日刊工業新聞
卓見異見 社会がくれたキャリア教育を
お茶の水女子大学学長・室伏きみ子学長
室伏 きみ子学長

●2017年12月26日 朝日新聞
(美の履歴書:531)「銘路フィッシャーマン
ズプーフMOO」毛織物職 精神世界の
図面なのか
元岡 展久准教授

●2018年1月4日 読売新聞
「平成の人生案内」世相編(3)
表に出たセクハラ被害(連載)
河野 貴代元教授

●2018年1月11日 毎日新聞
毎日新聞「慶楽帳」ウサギの速さで「横田響子さん
横田 響子さん(卒業生 コラボラボ社長)

●2018年1月13日 産経新聞
週刊ベストセラー 思考の生物学
外山 滋比古名誉教授

●2018年1月21日 毎日新聞
ペタンコなカニ 小笠原で新種
吉田 隆太特任助教

●2018年1月22日 日刊工業新聞
卓見異見 若手研究者の安定雇用を
日本の科学力引き上げ
室伏 きみ子学長

●2018年1月22日 日本経済新聞
小笠原諸島にべたかコカニ
新種、甲羅の幅ミミ
吉田 隆太特任助教

●2018年1月23日 日本経済新聞
変わる入試大学知恵欲る 多様な学生の
確保迫る 図書館で論文、学外で課題解決
●2018年1月23日 日本経済新聞
【怒】
吉田 隆太特任助教

●2018年1月27日 朝日新聞
「変わる進学 大学入試新時代へ」
国立大付属高、人気に陰 大学入試対応
「不安広がる」/東京都
附属高等学校

●2018年1月30日 読売新聞
【解説スペシャル】
妊婦の不安どう支える 新型出生前検査拡大
三宅 秀彦教授

●2018年2月3日 読売新聞
女性の育て 第6部 子どもは迷惑?(4)
「子は必要」の意識薄れる
本 和子名誉教授(元学長)

●2018年2月13日 読売新聞
現場からの「介護研究」 社会学者 上野
千鶴子さん69
竹村 和子元教授

●2018年2月17日 日本経済新聞
地震、日本列島の年輪刻む「チニアン」
地層、景勝地で存在感(何でもランキング)
長谷川 直子准教授

●2018年2月17日 日本経済新聞
国会同意人事案、9機関27人提示、政府。
香西みどり教授

●2018年2月19日 日本経済新聞
女性活躍なお残る課題(上)
お茶の水女子大学教授永瀬伸子、

研究表彰等受賞者一覧 2017 年度 (抜粋)

ロンドン大学教授・ディアドナ(経済教室) 永瀬 伸子教授

- 2018年2月20日 産経新聞
アクセンチュアとお茶の水女子大学、デジタル時代にグローバルで活躍する女性ビジネスリーダーの教育と育成に向けて連携
室伏 きみ子学長
- 2018年2月21日 読売新聞
「教えて!ヨミドック」
「3歳児神話」気になる? 愛情あふれる環境大切
梶原 洋一名誉教授

- 2018年2月22日 毎日新聞
国立大半数 解答非開示
- 2018年2月25日 東京新聞
筆洗(校歌について)
- 2018年2月26日 日刊工業新聞
異見卓見
出で!女性リーダー 学びと交流の場「微音塾」
室伏 きみ子学長
お茶大女性ビジネスリーダー育成成熟:微音塾

- 2018年3月3日 朝日新聞
(続・元気のひつこ)牛肉のさ 魚・植物油とバランスと、総量に注意
藤原 葉子教授

- 2018年3月6日日本経済新聞
世界が注目「STEM教育」日本、リケジョ少なざる者(フジテレビSpotlight)
加藤 美砂子副学長

- 2018年3月6日 朝日新聞
女性の就活、自分らしく「フェミニストカウンセラー」河野貴代美さんに関く
河野 貴代美元教授

- 2018年3月8日 朝日新聞
芸術道賞
石川さゆりさんら 近藤 謙名誉教授

- 2018年3月26日 日刊工業新聞
卓見異見 「寄り添う」個別化医療
遺伝カウンセラー増員を
室伏 きみ子学長

ラジオ

- 2017年5月18日
ラジオ日本 「こにちは! 鶴崎晴夫です」
テーマ:グローバル女性リーダーの育成
室伏 きみ子学長

- 2017年9月15日
渋谷のラジオ(87.6MHz)
「渋谷の工事」
(内容:地理女子の誕生話やその後の活動話)
木村 翠さん
(文教育学部人文科学科地理学コース4年)
多賀 麻里子さん
(文教育学部人文科学科地理学コース3年)

- 2017年11月25日
インターネットラジオ ソラトニ原宿
ココロの(リ)アフォー
第1回日本ダウン症会議 市民公開講座
三宅 秀彦教授

(1) 教職員

- 平成29年度科学技術分野の文部科学大臣表彰
若手科学者賞
基幹研究自然科学系 佐藤 敦子助教

- 民族芸術学会 第14回木村重信民族芸術学会賞
徳丸 吉彦名誉教授

- 市村学術賞
貢献賞
基幹研究自然科学系 矢島 知子准教授

- 公益社団法人新化学技術推進協会(JACI)
第6回新化学技術研究奨励賞
基幹研究自然科学系 森寛敬准教授

- 第52回一般財団法人日本保育学会
保育学文献賞
基幹研究自然科学系 松島 のり子助教

- 2017年度日本食品科学工学会
Food Science and Technology Research AWARD
基幹研究自然科学系 村田容孝教授 作田 正明教授

- 日本栄養改善学会 2017年度奨励賞
生活科学部食物栄養学科
新保みさ アソシエイトフェロー

- 独立行政法人日本学術振興会科学研究
費助成事業(科研費) 審査委員会表彰
審査委員会 表彰
基幹研究自然科学系 刑部 育子准教授

- 独立行政法人日本学術振興会科学研究
費助成事業(科研費) 審査委員会表彰
審査委員会 表彰
基幹研究自然科学系 小林 一郎教授

- 2017年度日本リクス研究学会
奨励賞
基幹研究自然科学系 中久保 豊彦助教

- 平成29年度の熟練
瑞宝中級章
郷 通子名誉教授(元学長)

- 第28回イラストレーター討論会
若手優秀発表賞
研究推進部教育研究部門 ソフトマナー教育研究
センター 作道 直幸特任助教

- 文部科学省 文部科学大臣 29年度教育者表彰
附属中学校 小泉 薫副校長

- 平成29年度(第68回)芸術道賞文部科学大臣賞
近藤 謙名誉教授

- 第30回全日本高校・大学ダンスフェス
ティバル(神戸)大学創作コンクール部門
文部科学大臣賞
文教育学部芸術・表現行動学実践教育コース学生
(1~3年生の21名)

- 日本パーソナリティ心理学会第26回大会
日本パーソナリティ心理学学会賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻情報科学コース2年
尾崎 保乃花さん

- 環境情報科学センター
平成29年度学術研究論文発表会
優秀ポスター賞(学生の部、学術委員長賞)
生活科学部人間・環境科学科4年
天坂 有希さん

- 第8回日韓3女子大学交流合同シンポジウム
発表賞(Best Presentation Award in
the 8th EJO Joint Symposium 2017)
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻情報科学コース2年
岡田 翔子さん

- 第33回ファジシステムシンポジウム
ポスターセッション優秀発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻情報科学コース2年
松尾 映里さん

- 第33回ファジシステムシンポジウム
ポスターセッション優秀発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻情報科学コース2年
藤山 千穂さん

- 日本経営倫理学会
第7回CSR構想インターゼミナール
最優秀賞
生活科学部 人間生活学 生活社会科学講座3年
酒田 菜々子さん 澤田 なつさん
牧野 優紀さん 平手 英里さん
吉田 さゆりさん 森田 いち子さん
池田 茉莉花さん 小池 麻実さん

- 博士課程教育フューリング
プログラム フォーラム2017
Academia Future Leader Award, Students Award
大学院人間文化創成科学研究科
博士後期課程 理学専攻化学・生物化学領域1年
中山 明雄香さん
博士後期課程 理学専攻化学・生物化学領域2年
西田 かおりさん

- 第24回日本未病システム学会
優秀演題賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士後期課程 ライフサイエンス専攻
食品栄養科学領域2年
田中 未央里さん

- NICOGRAPH 2018
ベストポスター賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士後期課程 理学専攻情報科学領域2年
小松 璃子さん

- 第28回日本レチノイド研究会
学術集学生優秀発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻化学・生物化学コース2年
川崎 留留さん

- 日本語学会第154回大会
大会発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士後期課程 比較社会文化学専攻 国際日本学
領域3年
松田 麻子さん

- 日本ソフトウェア科学会
第26回インタラクティブシステムとソフト
ウェアに関するワークショップ(WISS 2017)
最優秀論文賞・発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士後期課程 理学専攻情報科学領域2年
池松 香さん

- 日本ソフトウェア科学会第26回インタ
ラクティブシステムとソフトウェアに関する
ワークショップ(WISS 2017)
対話発表賞(PC委員)
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻 情報科学コース2年
尾崎 保乃花さん

- 環境情報科学センター
平成29年度学術研究論文発表会
優秀ポスター賞(学生の部、学術委員長賞)
生活科学部人間・環境科学科4年
天坂 有希さん

- 第8回日韓3女子大学交流合同シンポジウム
発表賞(Best Presentation Award in
the 8th EJO Joint Symposium 2017)
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻情報科学コース2年
岡田 翔子さん

- 第33回ファジシステムシンポジウム
ポスターセッション優秀発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻情報科学コース2年
松尾 映里さん

- 第33回ファジシステムシンポジウム
ポスターセッション優秀発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻情報科学コース2年
藤山 千穂さん

- 日本経営倫理学会
第7回CSR構想インターゼミナール
最優秀賞
生活科学部 人間生活学 生活社会科学講座3年
酒田 菜々子さん 澤田 なつさん
牧野 優紀さん 平手 英里さん
吉田 さゆりさん 森田 いち子さん
池田 茉莉花さん 小池 麻実さん

- 博士課程教育フューリング
プログラム フォーラム2017
Academia Future Leader Award, Students Award
大学院人間文化創成科学研究科
博士後期課程 理学専攻化学・生物化学領域1年
中山 明雄香さん
博士後期課程 理学専攻化学・生物化学領域2年
西田 かおりさん

- NICOGRAPH 2018
ベストポスター賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士後期課程 理学専攻情報科学領域2年
小松 璃子さん

- 第28回日本レチノイド研究会
学術集学生優秀発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻化学・生物化学コース2年
川崎 留留さん

- 日本語学会第154回大会
大会発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士後期課程 比較社会文化学専攻 国際日本学
領域3年
松田 麻子さん

- 日本ソフトウェア科学会
第26回インタラクティブシステムとソフト
ウェアに関するワークショップ(WISS 2017)
最優秀論文賞・発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士後期課程 理学専攻情報科学領域2年
池松 香さん

- 日本ソフトウェア科学会第26回インタ
ラクティブシステムとソフトウェアに関する
ワークショップ(WISS 2017)
対話発表賞(PC委員)
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻 情報科学コース2年
尾崎 保乃花さん

- 環境情報科学センター
平成29年度学術研究論文発表会
優秀ポスター賞(学生の部、学術委員長賞)
生活科学部人間・環境科学科4年
天坂 有希さん

- 第8回日韓3女子大学交流合同シンポジウム
発表賞(Best Presentation Award in
the 8th EJO Joint Symposium 2017)
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻情報科学コース2年
岡田 翔子さん

- 第33回ファジシステムシンポジウム
ポスターセッション優秀発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻情報科学コース2年
松尾 映里さん

- 第33回ファジシステムシンポジウム
ポスターセッション優秀発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻情報科学コース2年
藤山 千穂さん

- 日本経営倫理学会
第7回CSR構想インターゼミナール
最優秀賞
生活科学部 人間生活学 生活社会科学講座3年
酒田 菜々子さん 澤田 なつさん
牧野 優紀さん 平手 英里さん
吉田 さゆりさん 森田 いち子さん
池田 茉莉花さん 小池 麻実さん

- 博士課程教育フューリング
プログラム フォーラム2017
Academia Future Leader Award, Students Award
大学院人間文化創成科学研究科
博士後期課程 理学専攻化学・生物化学領域1年
中山 明雄香さん
博士後期課程 理学専攻化学・生物化学領域2年
西田 かおりさん

- NICOGRAPH 2018
ベストポスター賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士後期課程 理学専攻情報科学領域2年
小松 璃子さん

- 第28回日本レチノイド研究会
学術集学生優秀発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻化学・生物化学コース2年
川崎 留留さん

- 日本語学会第154回大会
大会発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士後期課程 比較社会文化学専攻 国際日本学
領域3年
松田 麻子さん

- 日本ソフトウェア科学会
第26回インタラクティブシステムとソフト
ウェアに関するワークショップ(WISS 2017)
最優秀論文賞・発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士後期課程 理学専攻情報科学領域2年
池松 香さん

- 日本ソフトウェア科学会第26回インタ
ラクティブシステムとソフトウェアに関する
ワークショップ(WISS 2017)
対話発表賞(PC委員)
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻 情報科学コース2年
尾崎 保乃花さん

- 環境情報科学センター
平成29年度学術研究論文発表会
優秀ポスター賞(学生の部、学術委員長賞)
生活科学部人間・環境科学科4年
天坂 有希さん

- 第8回日韓3女子大学交流合同シンポジウム
発表賞(Best Presentation Award in
the 8th EJO Joint Symposium 2017)
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻情報科学コース2年
岡田 翔子さん

- 第33回ファジシステムシンポジウム
ポスターセッション優秀発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻情報科学コース2年
松尾 映里さん

- 第33回ファジシステムシンポジウム
ポスターセッション優秀発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻情報科学コース2年
藤山 千穂さん

- 日本経営倫理学会
第7回CSR構想インターゼミナール
最優秀賞
生活科学部 人間生活学 生活社会科学講座3年
酒田 菜々子さん 澤田 なつさん
牧野 優紀さん 平手 英里さん
吉田 さゆりさん 森田 いち子さん
池田 茉莉花さん 小池 麻実さん

- 博士課程教育フューリング
プログラム フォーラム2017
Academia Future Leader Award, Students Award
大学院人間文化創成科学研究科
博士後期課程 理学専攻化学・生物化学領域1年
中山 明雄香さん
博士後期課程 理学専攻化学・生物化学領域2年
西田 かおりさん

- NICOGRAPH 2018
ベストポスター賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士後期課程 理学専攻情報科学領域2年
小松 璃子さん

- 第28回日本レチノイド研究会
学術集学生優秀発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻化学・生物化学コース2年
川崎 留留さん

- 日本語学会第154回大会
大会発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士後期課程 比較社会文化学専攻 国際日本学
領域3年
松田 麻子さん

- 日本ソフトウェア科学会
第26回インタラクティブシステムとソフト
ウェアに関するワークショップ(WISS 2017)
最優秀論文賞・発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士後期課程 理学専攻情報科学領域2年
池松 香さん

- 日本ソフトウェア科学会第26回インタ
ラクティブシステムとソフトウェアに関する
ワークショップ(WISS 2017)
対話発表賞(PC委員)
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻 情報科学コース2年
尾崎 保乃花さん

- 環境情報科学センター
平成29年度学術研究論文発表会
優秀ポスター賞(学生の部、学術委員長賞)
生活科学部人間・環境科学科4年
天坂 有希さん

- 第8回日韓3女子大学交流合同シンポジウム
発表賞(Best Presentation Award in
the 8th EJO Joint Symposium 2017)
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻情報科学コース2年
岡田 翔子さん

- 第33回ファジシステムシンポジウム
ポスターセッション優秀発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻情報科学コース2年
松尾 映里さん

- 第33回ファジシステムシンポジウム
ポスターセッション優秀発表賞
大学院人間文化創成科学研究科
博士前期課程 理学専攻情報科学コース2年
藤山 千穂さん

- 中央大学第20回高校生地球環境論文賞
入選
附属高等学校1年
尾崎 保乃花さん 福岡 美津さん
鈴置 由里さん 長谷川 知優さん
千々崎 理子さん 菅沼 玲奈さん
原 なつ美さん 佐野 萌さん

- 第66回大正大大学全国書道展
団体奨励賞
附属高等学校

- 第66回大正大大学全国書道展
条幅の部 奨励賞
附属高等学校3年
前川 千晶さん

- 第66回大正大大学全国書道展
条幅の部 奨励賞
附属高等学校3年
石網 あいみさん 丸山 佳那子さん
附属高等学校2年
明島 加苗さん 小川 黎さん
中澤 仁美さん 菅沼 祐里さん
附属高等学校1年
合田 多喜子さん 原 なつ美さん

- 第66回大正大大学全国書道展
半紙の部 奨励賞
附属高等学校1年
伊藤 詩乃さん 小野 田成美さん
岸 玲子さん 木村 彩香さん
合田 多喜子さん 千葉 唯乃さん

- 第58回(動物愛護の作文コンテスト)
日本動物福祉協会一等賞
附属中学校2年 安藤 豪太さん

- 第59回(動物愛護の作文コンテスト)
日本動物福祉協会二等賞
附属中学校2年
渡辺 菜月さん 伊藤 蘭々花さん

- 第11回セーラーズ・クラブコンテスト
英語感想文の部・準優勝
附属中学校2年 高山 美宇さん

- 平成29年度「税についての作文」
入選
附属中学校3年 平上 莉乃さん

- JICA国際協中学生・高校生
エッセイコンテスト2017
中学生の部(学校賞)学校賞
附属中学校

- JICA国際協中学生・高校生
エッセイコンテスト2017
中学生の部(個人賞)佳作
附属中学校1年 清永未貴さん

- 第41回 東京都高等学校
アンソナブルコンテスト
クラシック四重奏 銀賞
附属高等学校

- 第41回 東京都高等学校
アンソナブルコンテスト
木管三重奏 銀賞
附属高等学校

- 龍谷大 第15回青春俳句大賞
「想い出の修学旅行部門」
最優秀賞
附属中学校3年 富岡 枝理恵さん

- 第20回全国中学校webコンテスト
総務大臣賞 プラチナ賞
附属中学校2年
うなぎ×サステナブルシェフ＝うなぎフルタイム
秋葉 沙里さん 長澤 奈央さん
中野 愛美さん 山内 のどかさん
横田 琉夏さん

- 田辺聖子文学館ジュニア文学賞
読書体験部門 最優秀賞(田辺聖子賞)
附属中学校3年 河西 花さん

主要行事予定 2018 年度

- 4月 4日 入学式
新入生オリエンテーション(～6日)

- 4月 9日 1学期・前期授業開始
- 4月 14日 大学院オープンキャンパス

- 5月 16日 名誉教授懇談会
- 5月 26日 ホームカミングディ
(名誉学友記憶呈式)

- 5月 31日 開学記念日
- 6月 11日 2学期授業開始

- 6月 27日 理学部・生活科学部(人間・環境科学科)
編入学試験(～28日)

- 7月 5日 理学部・生活科学部(人間・環境科学科)
編入学試験合格発表

- 7月 14日 学部オープンキャンパス(～16日)
- 8月 7日 夏期休業開始

- 8月 13日 夏期一斉休業(～15日)
- 8月 23日 博士前期課程8月入試(～24日)

- 8月 24日 生活工学共同専攻入試
- 8月 31日 博士前期課程8月入試合格発表
生活工学共同専攻入試合格発表

- 9月 9日 博士前期課程9月入試(～10日)
- 9月 10日 博士後期課程9月入試

- 9月 14日 博士前期課程9月入試・博士後期課程9月入試
合格発表

- 9月 20日 附属小学校創立140周年記念式典
- 9月 28日 9月卒業式

- 9月 29日 新フンボルト1次入試・プレゼミナール(～30日)
- 9月 30日 夏期休業終了

- 10月 1日 10月入学式
3学期・後学期授業開始

- 10月 6日 文教育学部・生活科学部(人間生活学)編入学1次試験
- 10月 10日 新フンボルト1次入試合格発表

- 10月 15日 文教育学部・生活科学部(人間生活学)編入学1次試験合格発表
- 10月 20日 新フンボルト2次入試(～21日)

- 10月 26日 新フンボルト2次入試合格発表
- 10月 31日 文教育学部・生活科学部(人間生活学)編入学2次試験

- 11月 2日 微音祭準備(休講)
- 11月 3日 微音祭(～4日)

- 11月 10日 大学入学共通プレテスト(～11日)
- 11月 15日 文教育学部・生活科学部(人間生活学)編入学2次試験合格発表

- 11月 19日 推薦入試等1次試験合格発表
- 11月 27日 奨学金授与式
4学期授業開始

- 11月 29日 創立記念日

- 12月 1日 推薦入試等2次試験(～2日)
- 12月 13日 推薦入試等2次試験合格発表

- 12月 15日 生活工学共同専攻入試
- 12月 20日 生活工学共同専攻入試合格発表

- 12月 28日 冬期休業開始

- 2019 年
- 1月 3日 冬期休業終了

- 1月 19日 大学入試センター試験(～20日)
- 1月 26日 大学入試センター試験(追試)(～27日)

- 1月 30日 春期休業開始
- 2月 4日 博士前期課程2月入試(～5日)

- 2月 12日 博士前期課程2月入試合格発表
- 2月 25日 学部入試(前期)(～26日)

- 3月 5日 博士後期課程3月入試(～6日)
- 3月 8日 全学送別会

- 3月 9日 学部入試(前期)合格発表
- 3月 12日 学部入試(後期)

- 3月 13日 博士後期課程3月入試合格発表
- 3月 20日 学部入試(後期)合格発表

- 3月 22日 卒業式・学位授与式
- 3月 31日 春期休業終了

研究表彰等受賞者一覧 / イベントカレンダー



お茶の水女子大学学報 第256号

▽発行日：2018年4月4日

▽発行：国立大学法人お茶の水女子大学
東京都文京区大塚 2-1-1 (〒112-8610)

ご意見・ご感想はこちらまで

企画戦略課広報企画担当

電話：03-5978-5105

FAX：03-5978-5545

E-mail：info@cc.ocha.ac.jp

URL：http://www.ocha.ac.jp/

本誌、お茶の水女子大学学報「GAZETTE」は、
本学ホームページにも掲載していますので、どうぞご覧ください。